

ドリームズ DREAMS

開邦高校 二年
知念 佐枝

「はいさい、皆さん、ハウアーユー。」

先日、珍しくハワイに住む親戚の武次郎おじさんが祖母の家を訪ねてきた。おじは今年で九十一歳。祖父の三回忌の法要を兼ね、最後に一度だけ、沖縄に行かせてほしいと家族に頼み、来沖したとのことだ。観光名所を巡りながら、おじがどうしても行きたいとリクエストした場所があった。平和祈念公園である。戦死者の名前が刻まれた、平和の礎を眺めながら、

「戦後からもう既に長い年月が経ってしまったとは考えられない。あの時の記憶は昨日の事のように鮮明に覚えている。私は本当に力不足だったよ。もっと多くの人を助けられたのに。」

と、おじはつぶやいていた。第二次世界大戦が始まる前、おじが十六歳の時におじの家族は沖縄からハワイへ移住した。大学を卒業して新たな生活に胸を躍らせていた矢先、戦争が始まった。当然のごとく、おじはアメリカ軍兵士となり、通訳として勤務していた。初めての遠征先、つまり攻撃先を知らされたとき、頭の中が真っ白になったという。そこは、生まれ育った故郷、沖縄だった。激しい戦闘の末、沖縄戦が終わり、壕の中に避難していた人々の保護を進めていたが、作業は難航していた。米兵が日本語で出てくるよう呼びかけても、捕まるくらいならと、全員が自決することも少なくはなかったという。そのような中、大規模な壕の中のたくさんの人々の保護に取り組んでいた時、やはり、なかなか壕から出てこない様子を見て、おじは名案を思いついた。方言での説得だ。当時、おじの部隊で方言を話せた者はおじを含め、二人だけだった。壕の中の住民に向かって、自己紹介をし、終戦を伝えた。しかし、誰一人出てきてはくれず、それどころか、中から日本兵が撃ってきた玉が顔すれすれに飛んでいった。悔しさの余り、おじが泣きながら叫んだ言葉、

「命どう宝やんどお。」命は宝だという意味の方言だ。この決死の説得が功を奏し、壕の人々は自決を免れ、全員が助かった。

「歴史は繰り返すというが、そんなことに決してはいけない。人はどうしても忘れるし、体験していないと分からない部分もある。けれどもそれを君たちに語ることで教訓は残せる。もし同じようなことになった時、それを止めるのが君たちの役目だからね。忘れてはならんよ。」とおじは優しく微笑んでいた。

日本で唯一地上戦が繰り広げられた沖縄に生まれたからには、おじの言う通り役目を忘れないのと同時に、戦争の起こらない社会を目指す必要がある。私たちの世代に託された大きな課題だ。

戦争だけでなく、貧困や飢餓、児童労働など、世界規模で見ると、平和を脅かす実態はいくらでも転がっている。

中学の頃、ある一冊の本に出会った。題名はDREAMS。世界中の子どもの将来の夢が彼らの笑顔の写真とともに綴られている。年齢も人種も様々で、十人十色の夢がある。大統領になるという子や、家族を幸せにしたいという子。本当に彼らの夢の全てが叶うとどれほど素敵だろう。けれども、教育が受けられない、貧しい、医療不足など、現実には厳しい。

そのような中、あるイタリアの女の子の夢で私はページを捲る手を止めた。当時の私と同じ年だった彼女の夢は、笑顔があふれる世界をつくること。端に描かれた笑った地球のイラストが忘れられない。

幼い頃から医師になると理由もなしに思っていた私は、高校に入学して、本当にそれで良いのかと悩んでいた。しかし、昨年の夏、水問題をテーマとし、アジア十四ヶ国から沖縄に集まった高校生とともに、その解決に取り組み、アジアユース人材育成プログラムに参加したことで、国際関係の分野に興味を持ちはじめた時、ふと、いつかの本を手にとった。偶然開いたページで、私は二年越しに、例の女の子の明るい笑顔に再会した。彼女の夢が、あの時以上に輝いて見えた。その瞬間に私の夢は決まった。国際連合で働いて、笑顔があふれる世界をつくること。果てしなく難しいが、この上なく面白く、自分にとってやりがいのある仕事だと思える。

私は沖縄に生まれて本当に良かったと思う。とても身近に「戦争」に触れることができ、考えさせられた。他人事ではなく、目の前にある現実として、様々な問題を正面からとらえることができた。もし違う場所で生まれ育っていたなら、これほどまでに戦争や平和を意識できなかった筈だ。

今、私の腕の中には、沖縄の歴史、戦争の過去がしっかりと抱かれている。世界中では、前歴の犠牲を忘れた人々が平和を壊し、悲劇が繰り返されている。多くの子どもが夢が失われようとしている。

私にできる事。それは常に周りに目を向け、自分が知っている事実を伝えること。そして、この与えられた環境の中で精一杯努力することだ。少しづつでも良い。これから始めていきたい。自分の夢の実現を目指して。たくさん夢が叶い、その笑顔一つ一つが輝く日が来ることを信じて。